

設計図書等に対する質問

工事記号 N A 4
工事名 船橋市立海神中学校校舎建替工事

質 問 事 項	回 答
1. 図面番号：S-36 基礎リスト(3)より、F5のハマ筋が平面図ではD22@200ですが断面図ではD22@150です。200ピッチを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	1. 断面図を正とし、150ピッチとします。
2. 図面番号：S-40 柱リストより、仕口部と中子フープはカ型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	2. お見込みのとおりです。
3. 図面番号：S-30 S-43 S-47 スリットの詳細図が不明です。完全スリット 桁 巾25 振止め筋D10@400L=525 防錆処理 ヨ 巾20 振止め筋D16@150 L=520 防錆処理と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	3. 桁ヨ共に幅 25mm 振止め筋 D10@400 L=525 防錆処理とします。
4. 図面番号：S-27 1階床・2階ピット伏図の特記より、2階ピットスラブレベルは2FL-1750(下端レベルは2FL-1750-250=-2000)ですが地中梁下端レベルは2FL-20-2000=-2020なので下端レベルを合わせる為ピットレベルを2FL-1770と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	4. お見込みのとおりです。
5. 図面番号：S-28 S-41 S-44 大梁リスト(1)より、G6に機械式定着と表記がありますが建物の外周端に機械式定着を使用するのではなくG6に使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	5. 外周端および主筋を連続できない箇所に使用します。
6. 図面番号：S-27 S-33 2階伏図より、X11/Y0-1通り間FG43の天端レベルは2FL-240ですが軸組図では2FL-1700です。240を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	6. 軸組図の 2FL-1700 を正とします。
7. 図面番号：S-27 S-33 2階伏図より、X12/Y0-1通り間FG43の天端レベルは2FL-670ですが軸組図では2FL-1700です。670を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	7. 軸組図の 2FL-1700 を正とします。
8. 図面番号：S-27 S-30 2階伏図より、Y1/X1-2通り間の壁でX1通り側にスリット記号がありますが軸組図ではありません。軸組図を	8. 軸組図を正とします。

正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 9. 図面番号：S-29 S-43 5階伏図より、X5-6/Y2-4通り間にB7Aがありますがリストが不明です。B7と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 10. 図面番号：S-06 S-30 S-47 地中梁増打ち補強要領が不明です。補強筋は主筋の一段落して300ピッチ スターラップは同径同ピッチ 腹筋はD13@300と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 11. 図面番号：S-02、18 型枠フラットデッキの板厚について下記のように相違しております。板厚1.2mmを正として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・S-02図 板厚1.2mm ・S-18図 板厚1.6mm 12. 図面番号：A-018、056 型枠フラットデッキの使用範囲と仕様は下記として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・ピロティ上部 フラットデッキ SF12 表面処理Z12 ・雨水利用槽、貯留槽、沈砂槽 フラットデッキ SF12 表面処理Z27 13. 図面番号：A-018、056 上記以外に型枠フラットデッキを使用する範囲がありましたら範囲と仕様を御指示下さい。 14. 図面番号：S-101 スリーブ図(1)より、1FLのFG3φ400の配筋要領はH9ですがH型配筋表にありません。H8と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 15. 図面番号：A-031 新校舎棟矩計図4より、2階X10-11通り間地中小梁側面にハチが付いていますが配筋はD10@200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 16. 図面番号：S-47 階段配筋図より、水平スリットにU-D13@100がありますが垂直スリットも同じ配筋があると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 17. 図面番号：A-34 S-47 X11-12通りC階段の配筋が不明です。X2-3通りA階段と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。・	9. お見込みのとおりです。 10. お見込みのとおりです。 11. S-18図の板厚 1.6mm を正とします。 12. お見込みのとおりです。 なお、フラットデッキの厚さは 1.6mm とします。 また意匠図では特に顕し部分の仕上げ（表面処理）のみを表記しています。 13. 特にありません。 14. お見込みのとおりです。 15. お見込みのとおりです。 16. お見込みのとおりです。 17. お見込みのとおりです。
--	---

18. 図面番号：参仮-02～07 ステップ図、仮設図に記載の仮設は、指定仮設扱いではないものと考えて宜しいでしょうか。 19. 図面番号：参仮-09～18 土留計画図の山留は、指定仮設扱いではないものと考えて宜しいでしょうか。 20. 図面番号：A-002 山留の撤去に関して、計画上撤去が難しい箇所がある場合存置可能なものとして見込んで宜しいでしょうか。 21. 図面番号：S-01 A-066 構造特記仕様書(その1)の2地業工事より、床版下地業は捨てコンt=50+砕石t=60ですが階段棟断面詳細図では捨てコン無し砕石t=100です。捨てコン無し砕石t=100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 22. 図面番号：A-106 屋上の水下の排水溝について、屋上パタット廻り詳細図では排水溝がW=350のテーパーの様な記載がありますが、W350*H80樹脂モルタルを見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。また、モルタル内に溶接金網：φ2.6*50*50程度を見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 23. 図面番号：A-012 A-024 塔屋屋根のルフトレインについて、外部仕上表ではφ125の記載がありますが、平面図の凡例では特記無きはφ100で相違します。平面図のφ100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい 24. 図面番号：A-012 A-024 屋上のルフトレインについて、外部仕上表ではφ125の記載がありますが、平面図の凡例では特記無きはφ100で相違します。平面図のφ100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 25. 図面番号：A-024 A-028 X1-X2/Y2のRF屋根の縦樋の経路について、樋の経路が不明です。御指示下さい。 26. 図面番号：A-028 A-030 X1-X2/Y2のRF屋根のパタット側の防水立上りについて、防水押えアルミ水切りタイプ（保護パネル受一体型）と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	18. お見込みのとおりです。 19. お見込みのとおりです。 20. 監督職員と協議によるものとします。 21. 施工に支障がなければ、いずれも可とします。 22. お見込みのとおりです。 23. お見込みのとおりです。 24. お見込みのとおりです。 25. A-028 図、X1-X2 間矩計図を参照してください。 (X1×Y2-Y3 間の梁を貫通し、X1×Y2+2800 の縦樋に接続とします。) 26. お見込みのとおりです。
--	---

27. 図面番号：A-024 A-028 A-030 X1-X2/Y2のRF屋根と屋上の段差部にタップの記載がありますが、タップの仕様が不明です。ステンレス φ19 W=400打込み程度を1ヶ所見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 28. 図面番号：A-025 A-026 A-106 アルミ笠木について、特記仕様書・部分詳細図では標準色の記載がありますが、立面図では焼付塗装の記載があり相違します。特記仕様書・部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 29. 図面番号：A-032 5階西側階段窓の外付ブラインドについて、仕様・メーカー・同等品が不明です。御指示下さい。 30. 図面番号：A-024 A-042 5Fバルコニーとルーフテラス取合に、平面図でRD75の記載がありますが、平面詳細図ではドレインの記載が無く相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また平面図が正の場合は、ドレインの設置場所及び排水経路を併せて御指示下さい。 31. 図面番号：A-023 A-031 A-034 4Fの底について、矩計図では横引きドレインの記載がありますが、平面図・階段詳細図にはドレインの記載が無く排水経路が不明です。排水経路を御指示下さい。 32. 図面番号：A-024 A-034 階段Cの屋根のドレインについて、X11-X12/Y1にRD75の記載がありますが、階段詳細図では縦樋φ100の記載があり排水経路が不明です。また、X11-X12/Y1は水上の為、ドレインは無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 33. 図面番号：A-023 A-034 階段CのX11-X12/Y1のドレインについて、平面図に記載はありませんが、階段詳細図より3・4階に横引きドレイン：φ75を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、異なる場合は、階段Cのドレインが解り辛いので、正しいドレインの図面を御指示下さい。 34. 図面番号：A-034 A-099～101 A-103 階段Cの避難口の表示について、階段詳細図ではカッティンシート表示-1・2の記載がありますが、サイン図のSC-06:室名表示とは別物でしょうか。御指示下さい。また、同じ物の場合は階段詳細図とサイン図で相違して	27. 不要とします。 28. お見込みのとおりです。 29. A-009 図のメーカー・製品リストの外付けブラインドを参照してください。 30. 平面図を正とします。経路については A-026 図の西側立面図の Y2+2800 付近とします。 31. A-031 の矩計図に記載されている横引きドレインは A-023 の 4 階平面図の X11+1800/Y2 と X11+1800/Y3 の位置を表しています。それぞれ、この横引きドレインから呼び樋で X11 の縦樋に接続するものとします。 32. X12×Y11 に縦引きルーフドレイン 100 φがあります。階段詳細に記載のように中継ドレインにてピット部まで導きます。X11 側踊り場部は 5 階以下の横引きドレインにて縦樋 75 φに接続するものとします。 33. お見込みのとおりです。 34. 別物とします。
--	--

ます。正しい表示・数量を御指示下さい。 35. 図面番号：A-012 バルコニー、底の床に増打20・60～95の記載がありますが、増打の使い分けが不明です。 36. 図面番号：A-021～024 A-036～044 A-106 バルコニーのドレインについて、平面図ではバルコニーの壁際の方にドレインの記載がありますが、平面詳細図・部分詳細図ではバルコニーの先端の呼び樋形式で相違します。平面詳細図・部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 37. 図面番号：A-021～024 A-036～044 バルコニーのドレインについて、平面図ではX1/Y2+2800付近にRD75・rd75の記載がありますが、平面詳細図では記載が無く相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、平面図が正の場合、正しい排水経路が解る図面を御指示下さい。 38. 図面番号：A-021～024 A-037 A-042 バルコニーのドレインについて、X1/Y1-Y2のY2通り側のドレインが、平面図では中継ドレインのみ記載がありますが、平面詳細図では2・3階のみバルコニーの先端の呼び樋形式で相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 39. 図面番号：A-026 A-029 バルコニーからの堅樋について、1階部分の横引き管：φ150は、矩計図より設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、建築工事になる場合は、経路が解る図面を御指示下さい。 40. 図面番号：A-023～024 A-040 A-043 4・5階の東面バルコニーのドレインについて、平面図ではX11/Y2通りにrd75の記載がありますが、平面詳細図ではドレインの記載が無く相違します。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 41. 図面番号：A-034 A-112 地流しのライニング裏の壁について、階段詳細図・部分詳細図では高さが不明です。壁の高さが解る詳細図を御指示下さい。 42. 図面番号：A-036 A-039 ポーチ・ドライエリアのステンレス溝蓋W200の仕様が不明です。細目ノスリップと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	35. バルコニー底はスラブ勾配にて上端 20mm 下端 15 mmの増打とします。 36. お見込みのとおりです。 37. 平面図を正とします。 排水経路図は立面図と併せ判断して下さい。 38. 平面詳細図を正とし、呼び樋形式とします。 39. 矩計図通り設備工事とします。 40. お見込みのとおりです。 41. 3FL+1100H 程度としてください。 42. お見込みのとおりです。
--	---

4 3. 図面番号：A-036 ドライエリアのスロープの排水溝に、バルコニー用ドレインの記載がありますが、ドレインからの排水経路が不明です。ピット内は設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 4 4. 図面番号：A-029 A-039 ドライエリアの立上り上部のガードパイクの仕様・詳細が不明です。御指示下さい。 4 5. 図面番号：A-028 A-030 1Fビロイの床について、矩計図1に緩衝材t25+25W*20H アスファルトコンパウンド充填の記載がありますが、該当箇所が不明です。廻りに見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。またt25+25Wとは何でしょうか併せて御指示下さい。 4 6. 図面番号：A-028 A-030 1Fビロイの床について、矩計図3では床と壁取り合いに緩衝材：PF板 t25の記載がありますが、該当箇所は、壁取り合いと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、天端にシーリングは不要でしょうか。御指示下さい。 4 7. 図面番号：A-018 A-028 A-030 1Fビロイの壁の仕上のコンクリート化粧打放について、撥水材等は不要でしょうか。御指示下さい。 4 8. 図面番号：A-034 階段C下のピットの排水管：φ200転がしについて、設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 4 9. 図面番号：A-034 階段Cの2階部分のY1通りの壁について、水膨張シールの記載がありますが、水膨張シールの該当範囲・仕様が不明です。該当範囲が解る図面を御指示下さい。 5 0. 下記のメーカー・同等品を御指示下さい。 ■防塵塗装(ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面硬化材) ■アルミパントリー 5 1. 図面番号：A-026 南立面図の凡例S:SUS深型フードガリについて、建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 5 2. 図面番号：A-034 A-036 S-27 S-43 2階のBW25の壁の取り合いの緩衝材について、平面詳細図でPF板とEPSの使い分けがありますが、ど	4 3. お見込みのとおりです。 4 4. A-122 図の OD-405 と同様の物とします。ただしパナソニックメタルは不要とします。 4 5. 柱と床の取り合いに厚さ 25 mmの緩衝材を設けます。また表面仕上げは 25×25 のアスファルトコンパウンドを充填します。 4 6. 壁と床の取り合いに厚さ 25 mmの緩衝材を設けます。また表面仕上げは 25×25 のアスファルトコンパウンドを充填します。 4 7. 撥水材を使用します。 4 8. 本工事です。 4 9. 2階地下部の擁壁と壁取り合い部の構造スリット部に設けます。 5 0. 防塵塗装：(株)ABC 商会のセラミキュア同等品 アルミパントリー：理研軽金属工業(株)の RA-150ES 程度です。 5 1. お見込みのとおりです。 5 2. PF 板も EPS も同じ物です。ヒース法ポリスチレンフォームで考えます。
---	--

らもPF板と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 また、EPSの使い分けがある場合は、EPSとはなんで しょうか。併せて御指示下さい。 5 3. 図面番号：A-031 A-034 S-27 S-43 2階のBW25の壁の取り合いの緩衝材について、壁と 梁取り合い部分の厚みが、構造図ではt25の記載があ りますが、矩計図・平面詳細図ではt50で相違します。 矩計図・平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。 5 4. 図面番号：A-025 A-031 A-106 東立面図でY1-3間 4・5階の手摺が横バーとなっ ておりますが、矩計図4、部分詳細図1では縦格子手摺 となっております。矩計図4、部分詳細図1を正とし縦格 子手摺と考えて宜しいでしょうか。立面図が正の場 合は仕様・詳細・部材メンバー等を御指示ください。 5 5. 図面番号：A-060 外壁取合 アルミ水切のサイズが不明です。W120*H40程 度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 5 6. 図面番号：A-066 外壁ECP板の開口補強材ですが、階段棟に倣って宜し いでしょうか。御指示下さい。 5 7. 図面番号：A-060 断面詳細図より、軒天にC150*75 2-FUE塗とありま すが、施工範囲が不明です。御指示下さい。 5 8. 図面番号：A-060 外壁 梁貫通部に塞ぎPL-6.0を見込んで宜しいで しょうか。御指示下さい。 5 9. 図面番号：A-060 S-49 水平ブレース WHV1にも耐火塗装を見込んで宜しいで しょうか。御指示下さい。 6 0. 図面番号：A-061 外壁ALC面DP塗りとありますが、見え掛かりとなる外 壁側のみとし開口塞ぎ側は塗装仕上無しと考えて宜 しいでしょうか。御指示下さい。 6 1. 図面番号：A-108 屋根-外壁 EXP. J金物①の品番が取り消し線で消さ れております。参考品番を御指示下さい。 6 2. 下記品目のメーカー品番・仕様を御指示下さい。	5 3. お見込みのとおりです。 5 4. 矩計図 4、部分詳細図 1 を正とし縦格子手摺と して下さい。 5 5. A-107 の D-201 の下の口囲み部を参照します。 5 6. A-60・61 図を参照として下さい。 5 7. 空中歩廊天井がある部分の桁行方向全てとなります。 す。 5 8. お見込みのとおりです。工場溶接とします。 5 9. お見込みのとおりです。 6 0. お見込みのとおりです。 6 1. (株)ABC 商会製品と同等品とします。 6 2. アルミ笠木：理研軽金属工業(株) パラマック同等品
--	--

・アルミ笠木 ・外壁 押出成形セメント板 t60 ・腰壁 撥水材 6 3. 図面番号：A-088 壁樋VPφ105とありますが、φ100に読み替えても宜しいでしょうか。御指示下さい。 6 4. 下記品目のメーカー品番・仕様を御指示下さい。 ・折版 ・腰壁 押出成形セメント板 t60横張 ・化粧柵蓋 6 5. 図面番号：A-065 屋上タラップ用開口周囲に RC立上りW100*H50とありますが、塗膜防水仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 6 6. 図面番号：A-065 屋上タラップ用開口周囲に開口補修30mmとありますが、補修仕様・仕上が不明です。詳細を御指示下さい。 6 7. 図面番号：A-065 屋上タラップ用スラブ穴あけ後、スラブ小口の改修内容が不明です。樹脂モルタル+塗膜防水H150程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 6 8. 図面番号：A-066 4F既存廊下端部ECP板塞ぎとありますが、外部側の壁・天井改修内容が不明です。既存仕上撤去のままと考えて宜しいでしょうか。改修仕上が必要でしたら詳細を御指示下さい。 6 9. 図面番号：A-066 4F既存廊下外部床は塗膜防水とありますが、2・3F外部床外壁塞ぎ壁～460mm程度の範囲も塗膜防水を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 7 0. 図面番号：A-066 A-107 階段棟接続部 新設外壁押出成形セメント板の足元取付金物・水切は新階段棟詳細に倣って宜しいでしょうか。御指示下さい。 7 1. 図面番号：A-066 階段棟接続部 新設外壁押出成形セメント板の既存スラブ取付金物はL-50*50*6(通し)のみと考えて宜しいで	外壁 押出成形セメント板 t60：ノザワ(株) アスロック同等品 腰壁 撥水材：四国化研 セラミックコート Si 工法同等品とします。 6 3. お見込みのとおりです。 6 4. 折版：(株)ダイムカイ 同等品 腰壁 押出成形セメント板 t60 横張：ノザワ(株) アスロック同等品 化粧柵蓋：カネウ(株) 650×650 SSBW-M 同等品とします。 6 5. お見込みのとおりです。 6 6. 樹脂モルタル金鏝仕上げの上、塗膜防水とします。 6 7. お見込みのとおりです。 6 8. 工場塗装品（フッ素樹脂）とします。 6 9. お見込みのとおりです。 7 0. お見込みのとおりです。 7 1. お見込みのとおりです。
--	--

しょうか。御指示下さい。 72. 図面番号：A-076 設計予算書より、ドレン撤去・新設とありますが、仕様が不明です。横引き用 φ100 塗膜防水用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 73. 図面番号：A-076 上記に関連して、堅樋も撤去・新設を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 74. 図面番号：A-023 バルコニー 救助袋の仕様が不明です。御指示下さい。 75. 下記品目のメーカー品番・仕様を御指示下さい。 ・押出成形セメント板 工場塗装 76. 図面番号：参仮-07 新設折版屋根に面戸は不要と考えて宜しいでしょうか。また、片棟包み・ケバ包みも不要と考えております。必要な役物があれば御指示下さい。 77. 図面番号：参仮-07 設計予算書より、土間コンクリート撤去とありますが、範囲が不明です。御指示下さい。 78. 図面番号：参仮-07 設計予算書より、SOP塗とありますが、範囲が不明です。御指示下さい。 79. 渡り廊下について 下記品目のメーカー品番・仕様を御指示下さい。 ・折版 80. 図面番号：A-112/D-403 3F保健室において、地流し排水エント下の床・立上りは仕上不要と考えて宜しいでしょうか。防水等が必要な場合、下地・仕上を御指示下さい。 81. 図面番号：A-112/D-403 上記質疑に関連しまして、排水管用スリーブ φ100の仕様・工事区分を御指示下さい。 82. 図面番号：A-031 A-104/F-5 3F保健室において、乾式二重床の際根太が下記の様になっております。基準詳細図1/乾式二重床を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○矩計図4・・・米母 25*25	72. お見込みのとおりです。 73. お見込みのとおりです。 74. A-114を参照とします。 75. バザリ(株) アスロック同等品とします。 76. お見込みのとおりです。 77. 基礎新設部にある既存土間コンクリートが撤去範囲になります。 78. 新設鋼材部となります。 79. (株)ダイムカイ 同等品とします。 80. お見込みのとおりです。 81. ボルト管とします。(本工事) 82. お見込みのとおりです。
---	--

○基準詳細図1/乾式二重床・・・システム根太 30*30 83. 図面番号：A-098/K-1 A-098/K-3 3F保健室・4F湯沸室において、キッチン+吊戸棚の取付下地は木棧 3段程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 84. 図面番号：A-036～038 A-041～044 4・5F普通教室のPSに壁点検口の記載が見当たりませんが、2・3F普通教室と同様に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 85. 図面番号：A-018 4F備品庫において、仕上表1/床にOA707下の防塵塗装が記載されておりましたが、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 86. 図面番号：A-036 A-040 間仕切L-2の仕様が下記の2種類ありますが、4F備品庫～放送室間及び4F職員室～印刷室間のみ平面詳細図6の仕様を適用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○平面詳細図2・・・片面GB-Ht9.5+GB-Rt12.5、片面GB-Ht9.5 ○平面詳細図6・・・片面GB-Ht9.5+GB-Rt12.5、片面GB-Rt9.5+12.5 87. 図面番号：A-040 上記質疑が正の場合、片面GB-Rt9.5+12.5を反対側と同じGB-Ht9.5+GB-Rt12.5に読み替えて宜しいでしょうか。読み替えない場合はGB-Rt9.5+12.5を施工する側の部屋名を御指示下さい。 88. 図面番号：A-018 4F備品庫・放送室において、仕上表1/廻縁が空欄になっておりますが、二重天井のためVを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 89. 図面番号：A-018 A-058 4F備品庫において、仕上表1/ボックス類が空欄になっておりますが、天井伏図3よりCBが必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 90. 図面番号：A-040 A-098 4F備品庫・職員室において、家具詳細図5/カーテン数量表にAW-3用W1990*H1900(片引き)と記載されておりますが、間仕切L-1SとAW3が取合っており、W1990は施工出来ないと思われます。下記の様にカーテンのサイズを読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	83. お見込みのとおりです。 84. 不要とします。 85. 防塵塗装を見込みます。 86. お見込みのとおりです。 87. お見込みのとおりです。 88. お見込みのとおりです。 89. お見込みのとおりです。 90. お見込みのとおりです。
---	---

○4F備品庫・・・W680*H1900
○4F職員室・・・W1200*H1900

9 1. 図面番号：A-105/0-04
基準詳細図2/アルミサッシ間仕切壁取合-2に記載されているグラスウール充填の密度は24kg/m3と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

9 2. 図面番号：A-018 A-058
4F印刷室において、仕上表1/ボックス類にBBと記載されておりますが、天井伏図3には見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

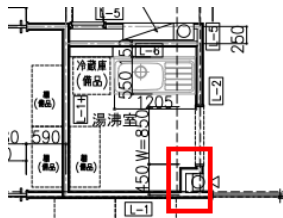
9 3. 図面番号：A-040
4F印刷室～湯沸室間の間仕切がL-1+になっておりますが、L-1に読み替えて宜しいでしょうか。否の場合、増貼の仕様を御指示下さい。

9 4. 図面番号：A-049
4F湯沸室において、展開図5/B面の壁仕上は全面化粧ケイカル板t6.0でしょうか。御指示下さい。

9 5. 図面番号：A-040
4F湯沸室において、平面詳細図6の冷蔵庫背面にフカシ壁の様な表しがありますが、詳細を御指示下さい。



9 6. 図面番号：A-040
下記部屋に間仕切記号の無いフカシ壁がありますが、L-5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。
○4F湯沸室



9 1.
お見込みのとおりです。

9 2.
不要とします。

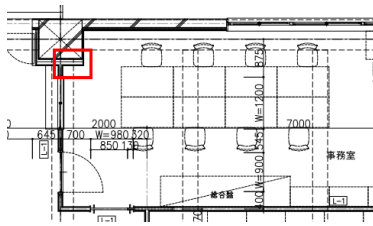
9 3.
湯沸室側をFK-D t 6.0 の増貼とします。

9 4.
お見込みのとおりです。

9 5.
フカシ壁等は無いものとします。

9 6.
お見込みのとおりです。

○4F事務室



97. 図面番号：A-018 A-112/D-405

4F事務室の壁仕上が下記になっております。仕上表1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

○仕上表1・・・EP-G

○部分詳細図7/受付カウンター・・・無機質クロス

98. 図面番号：A-050

4F事務室において、Y3通りにある配管が壁の下地はGB-Ht9.5+GB-Rt12.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

99. 図面番号：A-029 S-28

4F職員室において、矩計図2の梁天端にモルタル(金)下地と記載されておりますが、4階床伏図では梁天端の高さが4FL-50になっております。梁天端の床下地もOAフアーと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

100. 図面番号：A-018

4F職員室において、仕上表1/ボックス類のBBをCBに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

101. 図面番号：A-090

4F職員室において、建具表2ではAW3・5の額縁がST+B-AE、AW4の額縁がW+UCLになっておりますが、AW4の額縁もST+B-AEに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

102. 図面番号：A-098

4F職員室において、家具詳細図5ではAW4のカテンが1990L*2（引分け）*1900Hになっておりますが、1900L*3に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

103. 図面番号：A-012 A-066

耐火被覆のロックール吹付t25は階段棟詳細図より全て湿式と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

104. 図面番号：A-060

鉄骨梁～ECP取合の耐火被覆が合成耐火になっておりますが、隙間にメタルスW130程度が必要と考えて宜しい

97.

お見込みのとおりです。

98.

お見込みのとおりです。

99.

お見込みのとおりです。

100.

お見込みのとおりです。

101.

お見込みのとおりです。

102.

AW-4：1990L×2（引き分け）×1900H +1990L（片引き）×2720Hとします。

103.

お見込みのとおりです。

104.

お見込みのとおりです。

いでしょうか。御指示下さい。 105. 図面番号：A-007 A-057 超軽量天井専用の天井点検口が下記の様になっております。天井伏図2を正と考えて宜しいでしょうか。またその場合、仕様・メーカー・品番も併せて御指示下さい。 ○特記仕様書6・・・600角 ○天井伏図2・・・900角 106. 図面番号：A-099～A-103 サインの数量が下記の様になっております。改めて数量を御指示下さい。 <table><tr><td></td><td>サインリスト</td><td>サインキープラン</td><td>サイン詳細図</td></tr><tr><td>○SF-03</td><td>4ヶ所 (2F1ヶ所)</td><td>5ヶ所 (2F2ヶ所)</td><td>4ヶ所</td></tr><tr><td>○SF-05</td><td>1ヶ所</td><td>0ヶ所</td><td>1ヶ所</td></tr><tr><td>○SF-08</td><td>6ヶ所 (4F2ヶ所・5F1ヶ所)</td><td>8ヶ所 (4F3ヶ所・5F2ヶ所)</td><td>6ヶ所</td></tr><tr><td>○SF-09</td><td>3ヶ所 (4F2ヶ所)</td><td>2ヶ所 (4F1ヶ所)</td><td>2ヶ所</td></tr><tr><td>○SF-10</td><td>4ヶ所</td><td>4ヶ所</td><td>1ヶ所</td></tr><tr><td>○SF-11</td><td>7ヶ所</td><td>7ヶ所</td><td>8ヶ所</td></tr><tr><td>○SR-01～07</td><td>11ヶ所</td><td>11ヶ所</td><td>10ヶ所</td></tr><tr><td>○SC-01</td><td>6ヶ所</td><td>6ヶ所</td><td>4ヶ所</td></tr><tr><td>○SC-02</td><td>6ヶ所</td><td>6ヶ所</td><td>4ヶ所</td></tr><tr><td>○SC-05</td><td>9ヶ所</td><td>19ヶ所</td><td>10ヶ所</td></tr><tr><td>○SC-08</td><td>3ヶ所</td><td>0ヶ所</td><td>3ヶ所</td></tr></table> 107. 図面番号：A-038 A-053 A-079 平面詳細図特記事項にMWC・WWC間の間仕切壁内にGW充填の指示があります。2～5階MWC・WWC間は防火上主要な間仕切ではないため壁記号L-1+をL-4'に読み替えても宜しいでしょうか。御指示下さい。 108. 図面番号：A-038 A-104 化粧ケイ酸カルシウム板について、基準詳細図W-08の断面はアルミジョイナーとなっていますが、平面詳細図の特記事項よりシーリング(変性シリコンW=5)と考えて宜しいでしょうか。また、端部・巾木取合のジョイナーは出隅・入隅と同様にアルミジョイナーと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。		サインリスト	サインキープラン	サイン詳細図	○SF-03	4ヶ所 (2F1ヶ所)	5ヶ所 (2F2ヶ所)	4ヶ所	○SF-05	1ヶ所	0ヶ所	1ヶ所	○SF-08	6ヶ所 (4F2ヶ所・5F1ヶ所)	8ヶ所 (4F3ヶ所・5F2ヶ所)	6ヶ所	○SF-09	3ヶ所 (4F2ヶ所)	2ヶ所 (4F1ヶ所)	2ヶ所	○SF-10	4ヶ所	4ヶ所	1ヶ所	○SF-11	7ヶ所	7ヶ所	8ヶ所	○SR-01～07	11ヶ所	11ヶ所	10ヶ所	○SC-01	6ヶ所	6ヶ所	4ヶ所	○SC-02	6ヶ所	6ヶ所	4ヶ所	○SC-05	9ヶ所	19ヶ所	10ヶ所	○SC-08	3ヶ所	0ヶ所	3ヶ所	105. お見込みのとおりです。 106. SF-08、SF-11、SF-05 以外は全てサインキープランを正とします。 SF-08 は 3ヶ所、SF-11 は 8ヶ所、SC-05 は 11ヶ所とします。 107. 図面を正とします。 108. お見込みのとおりです。
	サインリスト	サインキープラン	サイン詳細図																																														
○SF-03	4ヶ所 (2F1ヶ所)	5ヶ所 (2F2ヶ所)	4ヶ所																																														
○SF-05	1ヶ所	0ヶ所	1ヶ所																																														
○SF-08	6ヶ所 (4F2ヶ所・5F1ヶ所)	8ヶ所 (4F3ヶ所・5F2ヶ所)	6ヶ所																																														
○SF-09	3ヶ所 (4F2ヶ所)	2ヶ所 (4F1ヶ所)	2ヶ所																																														
○SF-10	4ヶ所	4ヶ所	1ヶ所																																														
○SF-11	7ヶ所	7ヶ所	8ヶ所																																														
○SR-01～07	11ヶ所	11ヶ所	10ヶ所																																														
○SC-01	6ヶ所	6ヶ所	4ヶ所																																														
○SC-02	6ヶ所	6ヶ所	4ヶ所																																														
○SC-05	9ヶ所	19ヶ所	10ヶ所																																														
○SC-08	3ヶ所	0ヶ所	3ヶ所																																														

109. 図面番号：A-111 小便器廻りライニング甲板廻りシーリングについて、洗面器・大便器ライニングと同様にシリコンシーリングW=3防び剤入りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 110. 図面番号：A-111 SKライニング壁は洗面器・大便器ライニング壁に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 111. 図面番号：A-054 A-111 4階WWC、L=800の洗面カウンター-のライニング高さが平面詳細図(H=950)と展開図(H=850)で相違しています。洗面カウンター-詳細図(H=850)よりライニング高さはH=850と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 112. 図面番号：A-111 小便器廻りライニング甲板：人造大理石下地について、その他ライニング同様に耐水性合板t=9下地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 113. 図面番号：A-018 A-039 2～5階HWC、仕上表の壁仕上はEP-Gですが、平面詳細図の壁種別よりFK-Dt6.0(目地シル共)に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 114. 図面番号：A-054 A-055 4階FWCの吊戸棚のD寸法と仕様は、MWSの吊戸棚に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 115. 図面番号：A-036～A-044 トイレ廻りの壁について、平面詳細図に壁種別凡例の指示がない部分はFK-Dt6.0(上)GB-Rt9.5(下)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 116. 図面番号：A-018 1F濾過機械室、機械基礎の天端・立上りの仕上は床仕上と同じ(塗床(アクリル樹脂系))と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 117. 図面番号：A-018 A-028 A-029 矩計図より、外壁面梁型に断熱が必要とし、現場発泡硬質ウレタン吹付t=25が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、外壁面梁底が450mm以下の場合は、スラブ下に梁面～外壁面から450mmまでの範囲に現場発泡硬質ウレタン吹付t=25を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 118. 図面番号：A-036他 外壁面の断熱材に於いて、平面詳細図では柱型の断	109. お見込みのとおりです。 110. お見込みのとおりです。 111. H=1000 とします。 112. お見込みのとおりです。 113. お見込みのとおりです。 114. お見込みのとおりです。 115. お見込みのとおりです。 116. お見込みのとおりです。 117. 柱、梁は断熱補強とし t=25 ではなく t=15 とします。また外壁面梁底が 450mm 以下の場合は、スラブ下に梁面～外壁面から 450mm までの範囲に現場発泡硬質ウレタン吹付を t=25 ではなく t=15 とします。 118. t=15 とします。
---	---

熱材の厚みが薄いように見えますが、外壁面同様 $t=50$ と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 119. 図面番号 : A-036 壁凡例図 L-9 木胴縁のピッチは縦横 @300 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、木胴縁の樹種が不明です。杉と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 120. 図面番号 : A-018 A-036 壁凡例 L-9のサ合板に於いて、仕上表 教室・多目的スペース壁欄より厚み9.0とありますが、壁凡例図より $t=6.0$ が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 121. 図面番号 : A-018 A-037 A-046 壁凡例 L-9仕上に於いて、展開図より、腰部はEP-G仕上となります。腰部は凡例L-9 サ合板面にEP-G塗装となるのでしょうか。御指示下さい。また、腰部の見切縁仕様が不明です。御指示下さい。 122. 図面番号 : A-046 壁凡例L-9 腰上クロス差込とありますが、おさまり詳細が不明です。御指示下さい。 123. 図面番号 : A-037他 カシ壁L-5・L-6・L-7について、下地のLGSは特記無き限り、W=65を使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 124. 図面番号 : A-018 1F前室の巾木塗床高さはH=100と考えて宜しいでしょうか。また、ボード面に巾木 塗床H=100は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 125. 図面番号 : A-090 A-091 A-107 AW窓額縁に於いて、建具表と部分詳細図2/D-202で仕様が相違します。建具表 査摺・窓台に記載の仕様が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。※配管用カシ壁の場合、見込178mmと考えております。 126. 図面番号 : A-056～059 A-107 カーテンボックスの仕様に於いて、木製・スチール製の使い分けは、天井伏図に記載のスチールとあるものがスチール製、上記以外は木製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 127. 図面番号 : A-090 A-098 カーテンに於いて、AW-2・4・12用のカーテンは建具表の窓形状	119. お見込みのとおりです。また木胴縁の樹種は米カガ程度とします。 120. お見込みのとおりです。 121. お見込みのとおりです。 また腰部の見切縁は木目 ABS 樹脂レフィンシート張り $t4 \times 10$ とし(株)サングツのスマートジョイナー 10 同等品とします。 122. 中央の映写クロスを目透かし部に差し込むようにします。 123. お見込みのとおりです。 124. お見込みのとおりです。またボード面の巾木 塗床 H=100 は見込みます。 125. お見込みのとおりです。 126. お見込みのとおりです。 127. AW-2 : $4030L \times 2$ (引き分け) $\times 2720H$
---	---

と比較し、寸法や1ヶ所当の設置箇所数があわないように思われます。上記カーテンの寸法や1ヶ所当の設置箇所数を再度御指示下さい。 128. 図面番号：A-056～059 A-098 北側多目的スペースの窓AW15に於いて、天井伏図にカーテンボックスの記載がありますが、家具詳細図より、ロールスクリーン縁内設置を設置するものとし、カーテンボックスは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 129. 図面番号：A-018 A-037 A-041 A-044 北側多目的スペースの壁仕上に於いてX3～4通り間 間仕切壁・X5通り側凡例がL-1+とありますが、仕上表多目的スペース(北側)壁仕上に化粧ケイカル板の記載がありません。化粧ケイカル板の増張は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 130. 図面番号：A-018 A-104 天井仕上 ロックウール吸音板に於いて、基準詳細図1/C-04・05より直貼、捨張GBRt=9.5共の記載があります。新校舎棟は直貼工法を使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 131. 図面番号：A-036 2F多目的スペース2-3 X11通りの壁凡例にL-7・L-9とありますが、L-9'に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 132. 図面番号：A-031 矩計図4より、3F昇降口の床下、天井裏スラブ面に現場発泡硬質ウレタンフォームt=25の記載がありますが、具体的な範囲が不明です。断熱材が必要な範囲を図示にてご提示願います。 133. 図面番号：A-028 A-037 A-042 2～5F西側多目的スペースの天井裏 将来パーティション用天井内下地に於いて、矩計図1と平面詳細図で部材仕様が相違します。平面詳細図のC-100*50*2.3が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 134. 図面番号：A-037 A-042 3・4F多目的スペース3-1・4-1の壁仕上に於いて、X1通り・Y1～2間の壁凡例はL-5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 135. 図面番号：A-041 A-098 4F多目的スペース4-2 キッチン廻りの壁仕上に於いて、平面詳細図では壁凡例L-1+ですが、家具詳細図のキッチンパネ	AW-4：1990L×2（引き分け）×1900H +1990L（片引き）×2720H AW-12：2400L（片引き）×2720H とします。 128. お見込みのとおりです。 129. 壁凡例 L-1+は化粧ケイカル板の増張を片面だけ施工する場合と両面に施工する場合を兼用しているので仕上表に記載が無いところもあります。なお今回の北側多目的スペース内の壁仕上は化粧ケイカル板の増張は不要です。 130. お見込みのとおりです。 131. お見込みのとおりです。 132. 昇降口を半屋外と考え、X-11～12 のスラブ下（4 階下及び3 階下）全て施工します。 133. お見込みのとおりです。 134. お見込みのとおりです。 135. お見込みのとおりです。
--	---

ル仕上が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 3 6. 図面番号 : A-041 A-098 4F多目的スペース4-2 キッチン廻りの壁仕上キッチンパネルの端部にステンレス見切縁が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 3 7. 図面番号 : A-041 A-098 上記質疑、キッチンパネルはボード面にケイカル板増張と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 3 8. 図面番号 : A-018 A-052 5F多目的スペース5-3の巾木仕上に於いて、展開図ではビニル巾木H=60とありますが、仕上表 多目的スペース(東側)の樹脂巾木が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 3 9. 図面番号 : A-039 A-048 3F昇降口・ホールの壁仕上に於いて、意匠性吹付材・吹付(A)の範囲がどこまでとなるか不明です。それぞれの仕上範囲を御指示下さい。 1 4 0. 図面番号 : A-092 A-093 A-095 廊下掲示板F-20の設置箇所数がキープランと家具詳細図で相違します。キープランの設置箇所数が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 4 1. 図面番号 : A-018 A-052 5F廊下の巾木仕上に於いて、展開図8の廊下巾木がビニル巾木H=100とありますが、仕上表のH=60に読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 4 2. 図面番号 : A-018 A-037他 PS・EPSの壁仕上に於いて、仕上表 LGS面が硬質石膏ボードt=9.5とありますが、平面詳細図では片面ボード張の凡例となっています。仕上表より、PS・EPS内に硬質石膏ボードt=9.5が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 4 3. 図面番号 : A-018 A-032 A-033 階段A・Bのササ部巾木はササ巾木 平均H=150と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 4 4. 図面番号 : A-018 A-032 階段A 壁仕上に於いて、仕上表はボード単張ですが、階段詳細図ではL-5とあります。階段詳細図 L-5下地が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	1 3 6. お見込みのとおりです。 1 3 7. ボード面にパナニックキッチンボード t=6.0 同等品とします。 1 3 8. お見込みのとおりです。 1 3 9. 展開図2面を含め、X-9 通り柱芯までです。 1 4 0. お見込みのとおりです。 1 4 1. お見込みのとおりです。 1 4 2. お見込みのとおりです。 1 4 3. お見込みのとおりです。 1 4 4. お見込みのとおりです。
--	---

1 4 5. 図面番号 : A-032 A-033 A-105 手摺用点字シールの設置箇所数が不明です。御指示下さい。 1 4 6. 図面番号 : A-032 階段Aの壁面ペイント表示は1ヶ所と考えて宜しいでしょうか。また、仕様・詳細が不明です。御指示下さい。 1 4 7. 図面番号 : A-032 階段Aのカッティングシート表示の仕様・詳細が不明です。御指示下さい。 1 4 8. 図面番号 : A-033 階段Bのカッティングシート表示の仕様・詳細が不明です。御指示下さい。 1 4 9. 図面番号 : A-018 A-032 階段A下の1F倉庫の仕上が不明です。1F前室の仕上に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ※天井のみ、階段A 段裏仕上げと考えています。 1 5 0. 図面番号 : A-018 A-033 階段B 5～RF踊場の間仕切壁に於いて、壁凡例は両側 L-5とし、高さH=2100、天端笠木 ナラ110*25 UC塗装を設置と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 5 1. 図面番号 : A-018 A-033 階段B 床仕上に於いて、2FLの床はスロープ となっており、セルフベリングの施工が困難かと思われます。増打コンクリートを見込み、下地はコンクリート金鋺押えに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 5 2. 図面番号 : A-031 A-036 1F Y3通り (X9～11通り間)・X11通りの二重壁に於いて、二重壁内 水抜きパイプ (塩ビ φ 50) に排水目皿が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 5 3. 図面番号 : A-031 A-036 1F Y3通り (X9～11通り間)・X11通りの二重壁に於いて、二重壁内 水抜きパイプ (塩ビ φ 50) の設置数が不明です。御指示下さい。また、水抜きパイプ 設置位置に点検口が必要でしょうか。必要な場合は点検口詳細を御指示下さい。 1 5 4. 図面番号 : A-018 A-056～059 仕上表 ボックス類欄と天井伏図のボックス凡例が相違します。天井伏図のボックス凡例が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	1 4 5. 不要とします。 1 4 6. お見込みのとおりです。 なお、仕様はEP 塗装(型紙使用)とします。 1 4 7. サイズは 600W×400H とし、「避難口は 1 階」と表示したシートとします。 1 4 8. サイズは 600W×400H とし、「避難口は 3 階」と表示したシートとします。 1 4 9. お見込みのとおりです。 1 5 0. お見込みのとおりです。 1 5 1. お見込みのとおりです。 1 5 2. お見込みのとおりです。 1 5 3. 2階において(1階はビッド) X9-10間で2箇所、X10-11間で1箇所あります。なお X11 通りは Y1-2 間で2箇所、Y2-3 間で2箇所あります。 点検口については、X11 通り Y2-3 間に 600 角 1 箇所とします。 1 5 4. お見込みのとおりです。
---	--

1 5 5. 図面番号 : A-036 A-037他 2～5F廊下の壁仕上に於いて。手洗い流し台の背面壁の凡例がL-1+, L-6, L-8+とあります。図示通り、手洗い流し台背面仕上が化粧ケイ酸カルシウム板仕上となると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 5 6. 図面番号 : A-105 基準詳細図2/0-08より、給気口φ100を外部に面する居室に設置とありますが、いずれの部屋に必要なか不明です。具体的に設置が必要な部屋、もしくは設置数量を御指示下さい。 1 5 7. 図面番号 : A-018 A-019 仕上表 天井の耐震化についての記載があり、特記なき居室・廊下の天井に緊結在来工法を使用するとあります。新設する天井は全て採用と考えて宜しいでしょうか。(※空中歩廊・階段棟も含む)緊結在来工法を使用しない部屋があれば、部屋名を御指示下さい。 1 5 8. 新校舍棟について 以下項目のメーカー・品番を御指示下さい。 ●意匠性吹付材 ●ビニル床タイル t=5.0 ●ビニル床シート t=2.0 ●ビニル床シート t=2.0 木目 ●ビニル床シート t=2.0 防汚・抗菌 ●ビニル床シート t=2.8 ●タイルカーペット t=6.5 ●OAフロア ●防塵塗装 ●化粧ケイ酸カルシウム板 ●天井 化粧石膏ボード t=9.5 ●天井 岩面吸音板 t=9.0 直張用 1 5 9. 図面番号 : A-034 S-27 階段C、1階平面詳細図に人通孔φ500の書き入れがありますが、小梁下部が開いているので不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1 6 0. 図面番号 : A-034 A-035 配管ピット、床下点検口設置部にトラップの指示がありませんが不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。必要の場合、トラップの仕様を御指示下さい。 1 6 1. 図面番号 : A-021 A-035 A-037 平面詳細図3、X4-X5間(雨水貯留槽部分)に床下点検口の指示がありますが平面図にはありません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	1 5 5. お見込みのとおりです。 1 5 6. 外気に面する全ての居室に設置とします。 1 5 7. お見込みのとおりです。 倉庫、給湯室、トイレは緊結在来工法は使用いたしません。 1 5 8. 汎用品として、監督職員と協議の上決定するものとします。 1 5 9. お見込みのとおりです。 1 6 0. お見込みのとおりです。 1 6 1. お見込みのとおりです。
--	---

162. 図面番号：A-035 配管ピット、X5/Y1付近の湧水釜場について下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■RC立上り…W200*H600 ■立上り天端…コンクリート金罫 素地仕上 ■立上り(ピット側)…コンクリート打放 素地仕上 ■立上り(釜場側)…浸透系塗布防水 ■釜場内床…浸透系塗布防水 163. 図面番号：A-035 湧水釜場部分の水抜VP50φ半割3ヶ所はX5通りの壁(EW35)に設置すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 164. 図面番号：A-035 配管ピット、排水枡350角の仕上は防水モルタル塗 素地仕上と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 165. 図面番号：A-018 A-035 S-27 X4-X5間の配管ピット・水槽、FL+150部分(立上り天端・梁天端)の仕上はコンクリート金罫 素地仕上と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 166. 図面番号：A-035 雨水貯留槽、1760*800角の釜場の深さはH600と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 167. 図面番号：A-035 雨水利用槽の釜場は砂沈槽と同じ600角*H600と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 168. 図面番号：A-018 A-060 A-061 床仕上に於いて、仕上表ではセルフベリング 下地とありますが、スロープとなっており、セルフベリングの施工が困難かと思われます。増打コンクリートを見込み、下地はコンクリート金罫押えに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 169. 図面番号：A-060 西空中歩廊の片面耐火間仕切上部の鉄骨下地 C-60*30*10*2.3は扉設置用の下地鉄骨でしょうか御指示下さい。 170. 図面番号：A-108 A-109 西空中歩廊のEXP・Jに於いて、床用EXP・J ⑨の詳細図が2種類、記載があります。W=660のEXP・Jを設置すると考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	162. お見込みのとおりです。 163. お見込みのとおりです。 164. お見込みのとおりです。 165. お見込みのとおりです。 166. お見込みのとおりです。 167. お見込みのとおりです。 168. お見込みのとおりです。 169. お見込みのとおりです。 170. お見込みのとおりです。
--	---

171. 図面番号：A-108 A-109 東空中歩廊のEXP・Jに於いて、天井用のEXP・J ⑧が詳細図に記載がありません。詳細図⑦のクリアランス250mm用を設置するのと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 172. 図面番号：A-109 天井用EXP・J⑦のメーカー・品番が不明です。御指示下さい。 173. 空中歩廊について 以下項目のメーカー・品番を御指示下さい。 ●ビニル床シート t=2.0 木目 ●ビニル床シート t=2.5 ●天井 岩面吸音板 t=9.0 直張用 174. 図面番号：A-066 A-108 A-109 階段棟EXP・Jに於いて、1F床のEXP・Jが⑨'とあります。部分詳細図4のW=520.6が⑨'と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 175. 図面番号：A-066 鉄骨階段踊場・踏面のモルタル下地内溶接金網の仕様が不明です。φ3.2-50*50と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 176. 図面番号：A-066 鉄骨階段蹴込部の仕上はSOP塗装と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 177. 図面番号：A-066 断面詳細図 2FL・3FL・4FLの下り天井の仕上はLGS19型+硬質PBt=9.5+PBt=12.5+EP-G塗装仕上、端部塩ビ見切縁(A-104/C-04仕様)と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 178. 図面番号：A-019 A-066 確認ですが、4F EVホール・階段室4Fの天井高に於いて、仕上表ではH=2700ですが、断面詳細図より、H=2500と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 179. 図面番号：A-066 階段自立手摺の笠木がビニルシート FB-4.5とありますが、FB-4.5 通し材にSOP塗装と考えると宜しいでしょうか。ビニルシートを設置する場合は、仕様・詳細を御指示下さい。 180. 図面番号：A-019 A-057 A-066 エレベーターホール仕上表ボックス類欄にBBとあります。点検	171. お見込みのとおりです。 172. (株)ABC 商会 熱可塑性エストラマー t=2.4 同等品とします。 173. 回答 157 を参照して下さい。 174. 階段棟に設ける床 EXP. J を右側⑨の J-2 仕様とします。 175. お見込みのとおりです。 176. 塩ビシート張りとします。 177. 硬質 PB t=9.5 の下張りは不要です。 その他はお見込みのとおりです。 178. お見込みのとおりです。 179. カ工業(株)の C-938 同等品とします。 180. お見込みのとおりです。
--	---

歩廊に設置するブラインドボックス仕様に倣い、ブラインドは設置不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 181. 階段等について 以下項目のメーカー・品番を御指示下さい。 ●ビニル床シート t=2.0 ●天井 化粧石膏ボード t=9.5 182. 図面番号：A-019 A-067他 床の一部撤去・新設は表層だけではなくモルタル塗から撤去・新設すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 183. 図面番号：A-019 既存の床カーボン(塗床)を撤去・新設する場合、新設の床仕上は塗床(ABC商会 カートップ A)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 184. 図面番号：A-075～077 床のカッター入れ面に施工する樹脂モルタルt30+塗膜防水が見掛けになる場合、床仕上は塗膜防水面に施工すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 185. 図面番号：A-019 A-061他 カーテンボックス撤去に伴いカーテンの撤去が必要と思われますが、工事区分は建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 186. 図面番号：A-061 上記質疑が正の場合、南棟/既存2F職員室の21～22通り間に一部カーテンボックス撤去(L2525)がありますが、撤去するカーテンのサイズを御指示下さい。 187. 図面番号：A-019 A-071～072 南棟・東棟にも天井点検口設置のみの部屋がありますが、撤去・新設する天井仕上は西棟に倣い下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○撤去・・・LGS+有孔プラスチックボード t9.0+EP ○新設・・・GB-Dt9.5 188. 図面番号：A-071～074 1～4階改修平面図に色付で記載されている下記項目は既存のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○屋内消火栓 ○消火器(西棟～階段棟取合の新設は除く) ○3F展示壁	181. 回答 157 を参照して下さい。 182. お見込みのとおりです。 183. お見込みのとおりです。 184. お見込みのとおりです。 185. カーテンの撤去は本工事ではありません。 186. カーテンの撤去は本工事ではありません。 187. お見込みのとおりです。 188. お見込みのとおりです。
--	--

189. 図面番号：A-019

下記項目のメーカー・品番を御指示下さい。

- 1)カッター入れ面 塗膜防水
- 2)床 ブナフローリング t15
- 3)床 ビニル床シート t2.5

190. 図面番号：A-077

1～4F廊下～階段棟取合の床・壁・天井カッター入れ面に施工する樹脂モルタルt30+塗膜防水の巾はW160と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

191. 図面番号：A-071～074

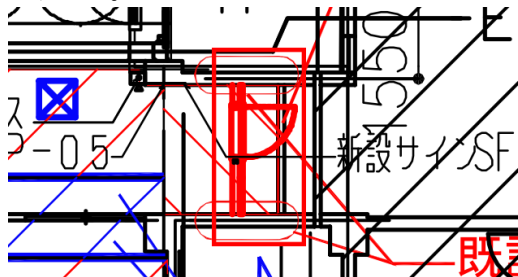
1～4F廊下～北棟取合にD-201参照と記載されておりますが、D-201+に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

192. 図面番号：A-019 A-066 A-107/D-201+
上記質疑が正の場合、下記項目について御指示下さい。

- 1)巾木仕上が以下の様になっております。VH H100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。
 - 仕上表2/巾木・・・VH H100
 - 部分詳細図2/D-201+・・・VH H60
- 2)壁下地が以下の様になっております。L-5を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。
 - 階段棟詳細図/4階平面詳細図・・・L-7
 - 部分詳細図2/D-201+・・・L-5
- 3)壁仕上が以下の様になっております。EP-Gを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。
 - 仕上表2/壁・・・EP(備考はEP-G)
 - 部分詳細図2/D-201+・・・EP-G

193. 図面番号：A-071

1F廊下において、1階改修平面図に間仕切が2種類(赤線と黒線)追加されておりますが、黒線は誤記と考えて宜しいでしょうか。否の場合、黒線の仕様・詳細を御指示下さい。



194. 図面番号：A-071

1F廊下において、既存配管撤去後の穴塞ぎにモルタル充填等は必要でしょうか。御指示下さい。

189.

カッター入れ面 塗膜防水：X-2 仕様

床 ブナフローリング t15：(有)前田木材工業の中程度
床 ビニル床シート t2.5：タジマ ビュージスタ MULTI ラティス
VML 程度
とします。

190.

お見込みのとおりです。

191.

お見込みのとおりです。

192.

お見込みのとおりです。

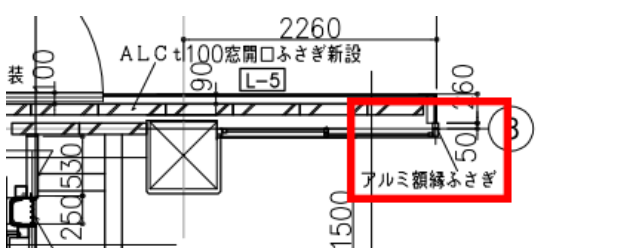
193.

お見込みのとおりです。

194.

不要とします。

195. 図面番号：A-068～070 2～4階撤去平面図の2～4F廊下～教室間の間仕切に赤線が記載されておりますが、壁の撤去・新設等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 196. 図面番号：A-067 1Fランチルームにおいて、外壁面及び間仕切に既設壁開口800*300と記載されておりますが、撤去が必要と考えて宜しいでしょうか。またその場合、開口の位置は天井裏と考えて宜しいでしょうか。見掛りの場合、撤去する表層の壁下地・仕上を御指示下さい。 197. 図面番号：A-067 上記質疑が正の場合、下記項目を御指示下さい。 ○間仕切側はRCt120を撤去すると考えて宜しいでしょうか。 ○外壁側に記載されている開口補強(軽鉄)は撤去で しょうか。 詳細を御指示下さい。 198. 図面番号：A-019 1Fランチルームにおいて、仕上表2/壁に記載されている一部天井裏片面耐火間仕切とはスチール下地+ロックウール吹付の事と考えて宜しいでしょうか。否の場合、仕様・詳細・施工範囲を御指示下さい。 199. 図面番号：A-071 1Fランチルームにおいて、1階改修平面図/E部詳細にPL-1.6 L825 (柱マダ)と記載されておりますが、1階平面図では柱までL1220と思われます。L1220を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 200. 図面番号：A-071 1Fランチルームにおいて、1階改修平面図/D部詳細ではアングルのサイズが74*30、C-C断面図では60*30になっております。60*30を正とし、アングルの部材寸法はL-30*30*3と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 201. 図面番号：A-071 1Fランチルームにおいて、1階改修平面図/B-B断面図S=1/50に記載されているPL-1.6 H230の取付アングルは、C-C断面図に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 202. 図面番号：A-019 A-060 A-076 1F第2理科室の撤去・新設する床仕上が下記の様になっております。仕上表2/床を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○仕上表2/床・・・撤去、新設共 ビニル床シートt2.5	195. お見込みのとおりです。 196. お見込みのとおりです。 197. 間仕切側撤去はお見込みのとおりです。 外壁側 (ALC 版 t 100 縦張り) に対し LGS 開口補強 (100 形で縦 2650H両脇及び開口上下 (1000L) に設け開口を行います。(内部 LGS65 型に GB-R12.5+GB-H9.5、EP-G 塗装で復旧) 198. お見込みのとおりです。 199. 通り芯からの寸法で L1220、L825 を正とします。 200. お見込みのとおりです。 201. お見込みのとおりです。 202. 撤去：ブナフローリング t15 新設モルタル (金罍仕上) の上、ビニル床シート t=2.5 を正とします。
---	---

○西空中歩廊詳細図・・・新設 ビニル床シートt2.0 ○西空中歩廊接続部 解体撤去図・・・撤去 ブナフローリング t15 203. 図面番号：A-019 A-060 A-076 2F第2音楽室の撤去・新設する床仕上が下記となっております。仕上表2/床を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○仕上表2/床・・・撤去、新設共 ブナフローリング t15 ○西空中歩廊詳細図・・・新設 ビニル床シートt2.0 ○西空中歩廊接続部 解体撤去図・・・撤去 ビニル床シートt2.0 204. 図面番号：A-019 1F第2理科室・2F第2音楽室において、新設する壁仕上が素地になっておりますが、塗装等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 205. 図面番号：A-019 A-076 2F第2音楽室において、仕上表2壁に一部撤去モタルt25と記載されておりますが、西空中歩廊接続部 解体撤去図/躯体断面寸法では壁の仕上代がt55になっております、モタルt25以外に撤去する壁下地・仕上がありましたら、仕様を御指示下さい。 206. 図面番号：A-019 A-067～068 A-071～072 1・2F廊下において、仕上表2/天井に一部撤去・撤去のまま残置と記載されておりますが、1・2階撤去・改修平面図には見当たりません。該当範囲を御指示下さい。 207. 図面番号：A-067 A-071 1F連絡通路の撤去・新設は、南棟の内訳に含むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 208. 図面番号：A-061 既存2F職員室において、東空中歩廊詳細図/3階平面に記載されているアルミ額縁塞ぎの部材寸法を御指示下さい。  209. 図面番号：A-061 既存2F職員室において、窓開口塞ぎ新設部分に断熱	203. 撤去：ブナフローリング t15 新設モタル（金鍍仕上）の上、ビニル床シート t2.5 を正とします。 204. EP-G とします。 205. 撤去するものはモタルを想定しています。 206. A-61 図の撤去天伏図をご確認下さい。 207. お見込みのとおりです。 208. 120×25×1500H、 t 1.0 程度とします。 209. 不要とします。
--	--

材吹付が必要でしょうか。必要な場合、仕様を御指示下さい。 210. 図面番号 : A-019 A-061 既存2F職員室において、交流カンジの仕上表2/壁にALC板t100VPと記載されておりますが、東空中歩廊詳細図/3階平面では全面にL-5がありますのでVPは不要とし、L-5の仕上は仕上表より、素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 211. 図面番号 : A-071 既存1F準備室において、1階改修平面図/A-A断面図に記載されている「サッシ部を除き新規GB-Dt9.5 GL工法」の施工範囲は、aw4を塞ぐALC版部分(W1850*H1950)のみとし、GB-Dt9.5を硬質PBt9.5 素地に読み替えて宜しいでしょうか。また断熱材吹付の有無・仕様も併せて御指示下さい。 212. 図面番号 : A-071 A-072 1・2F廊下～北棟取合にD-201参照と記載されておりますが、D-201+参照に読み替えて宜しいでしょうか。またその場合、巾木・壁下地・仕上は西棟に倣うと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。 213. 図面番号 : A-107 外壁 ECP面の建具枠廻り充填剤について、部分詳細図2(押出成形セメント板、建具)の<D-201>ECP外部廻り詳細のサッシュ廻り(共通)に不燃パッキング材充填と記載がありますが、ロックウール充填と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 214. 図面番号 : A-101 工事区分表において、電気錠・通電金物及び電気錠制御盤・操作盤の建築工事に○印の記載がありますが、電気錠の該当建具が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら、該当建具符号・電気錠の仕様等を御指示下さい。 215. 図面番号 : A-005 A-089 スチール製建具の耐風圧性について、特記仕様書4-16-7 鋼製建具にS-4、建具符号(建具表による)と記載がありますが、建具表において該当建具が不明です。外部のスチール製建具は全て耐風圧性:S-4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 216. 図面番号 : A-090 A-091 アルミ製建具について、建具表に網戸の記載がありませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	210. 回答 203 を参照して下さい。 211. お見込みのとおりです。また断熱材は不要とします。 212. お見込みのとおりです。 213. お見込みのとおりです。 214. お見込みのとおりです。 215. お見込みのとおりです。 216. お見込みのとおりです。
---	--

217. 図面番号：A-089 A-091

以下建具について、強化ガラス面に飛散防止フィルムが必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

☐LSD-2～4・6

☐SP-1

☐aw-3・5

218. 図面番号：A-080 A-090

既存西棟3F・既存東棟3Fの代替進入口表示について、建具表2の右下に既存棟3Fは4か所と記載がありますが、建具キープランでは5か所と相違しています。建具キープランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

219. 図面番号：A-086 A-090

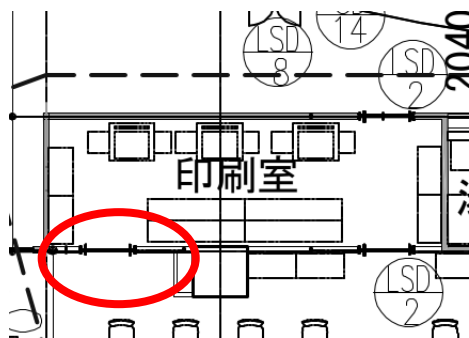
既存西棟(展示棟、西棟)及び階段棟の代替進入口表示について、建具表2の右下に既存西棟(展示棟、西棟)は6か所と記載がありますが、西棟改修3階平面図では階段棟を含み計5か所と相違しています。西棟改修3階平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

220. 図面番号：A-003

建具枠廻りシリングの仕様について、設計予算書及び特記仕様書2-9-6より全てポリアルファイト系と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

221. 図面番号：A-040 A-081 A-089

4階建具キープランにおいて、下図(X8-9/Y2通り)印刷室の片引き戸に建具符号の記載がありませんが、LSD-2と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。



222. 図面番号：A-040 A-049 A-081

4階建具キープランにおいて、X9-10/Y2通り湯沸室の開口部に建具符号SFの記載がありませんが、SF 三方枠 W850*H2200 枠見込:120 スチール製 B-AE(アクリル樹脂焼付塗装)仕上程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

223. 図面番号：A-035 A-091

AW-19について、建具表にW1600と記載がありますが、

217.

左記の建具について飛散防止フィルムは不要とします。

218.

お見込みのとおりです。

219.

西棟改修3階平面図を正とします。

220.

変成シリコン系とします。

221.

お見込みのとおりです。

222.

お見込みのとおりです。

223.

建具表を正とします。

平面詳細図1(1階)X3-4/Y4 前室ではW2000と相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

2 2 4. 図面番号 : A-078 A-079 A-082 A-083
A-089 A-091

以下建具について、建具表に防火性能の記載がありますが、建具キャプション(法チェック図)に防火性能の記載がありません。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

- ☐SD2(2階屋外通路) …特定防火設備 遮煙
- ☐SD2'(1階濾過機室) …特定防火設備 遮煙
- ☐SD2''(1階前室) …特定防火設備 遮炎
- ☐SD3(1階ロビー) …特定防火設備 遮炎
- ☐SD4(屋上階段B) …特定防火設備 遮煙
- ☐AW21(5階階段A) …防火設備

2 2 5. 図面番号 : A-080 A-090

AW-1"について、建具表で一部防火設備の図示がありますが、建具キャプションでは防火設備と記載がありません。AW-1"計3ヶ所のうち、3階保健室の1ヶ所のみ一部防火設備とし、防火設備部のガラスはW6. 8+A12+Low-E5に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

2 2 6. 図面番号 : A-079 A-081 A-090

AW-2・3について、建具表で一部防火設備の図示がありますが、建具キャプションでは防火設備と記載がありません。AW-2・3は一部防火設備 遮炎とし、防火設備部のガラスは以下の様に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

- ☐AW-2・・・PW6. 8+A12+Low-E5
- ☐AW-3・・・FW6. 8+A12+Low-E5

2 2 7. 図面番号 : A-025 A-026 A-080 A-090

以下建具について、代替進入口表示の有無が 立面図・建具キャプション・建具表で相違しています。全て有りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

立面図 建具キャプション 建具表

- | | | | |
|--|---|---|---|
| ☐ AW8(北面2階X1-2) | 有 | 無 | 有 |
| ☐ AW10(北面3-5階X3-4) | 有 | 無 | 有 |
| ☐ AW14(北面3-5階X3-4) | 無 | 有 | 有 |
| ☐ AW14'(北面5階X10-11) | 無 | 有 | 有 |

2 2 8. 図面番号 : A-025 A-081 A-082 A-089

SD-1について、代替進入口表示の有無が以下の様に相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

- ☐北立面図3～5階 X11通り …記載無し

2 2 4.

お見込みのとおりです。

2 2 5.

AW-1"は防火設備無しとします。

2 2 6.

AW-2・3は防火設備無しとします。

2 2 7.

お見込みのとおりです。

2 2 8.

お見込みのとおりです。

☐ 建具キープラン …4・5階 2ヶ所 ☐ 建具表 …3～5階 3ヶ所 229. 図面番号 : A-025 A-080 A-091 AW-18について、代替進入口表示の有無が以下の様に相違しています。北立面図及び建具キープランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ☐ 北立面図 3階 X10-11通り …記載有り ☐ 建具キープラン 3階 …記載有り ☐ 建具表 …記載無し 230. 図面番号 : A-091 SF-2・3・3' について、建具表に仕上の記載がありませんが、他のSFと同様に、B-AE (アクリル樹脂焼付塗装) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 231. 図面番号 : A-089 A-110 LSD-6について、部分詳細図5 (内部建具詳細図) で<D-301>軽量スチール製上吊り引戸 (壁引込み) にLSD-1、2 詳細 フリーストップ 機能付と記載がありますが、LSD-6も同じ仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 232. 図面番号 : A-081 A-091 AW-26について、建具表でガラスはLow-E5+A12+PW6.8と記載がありますが、建具キープランで4階事務室 (内部) に取付けのため、ガラスの仕様を網入磨板ガラス t=6.8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 233. 図面番号 : A-089～091 設計予算書において、ガラス工事 (内部) に強化型ガラス t4.0 2.00㎡以下 3.2㎡の項目がありますが、建具表において、該当箇所が見当たりません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら、該当建具を御指示下さい。 234. 図面番号 : A-091 AW-20～22について、建具表に複層ガラスの記載がありますが、防火設備 (個別認定) のため、以下の通り、Low-E複層ガラスに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <table> <tr> <td>建具表</td> <td>読替</td> </tr> <tr> <td>☐ FWG6.8+A12+TG4</td> <td>→ FWG6.8+A12+TGLe4</td> </tr> <tr> <td>☐ FWG6.8+A12+TG5</td> <td>→ FWG6.8+A12+TGLe5</td> </tr> </table> 235. 図面番号 : A-091 aw-5 (カバー工法) について、詳細図が無い場合、枠の両側に既存～新設取合シーリング (15×10程度) を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	建具表	読替	☐ FWG6.8+A12+TG4	→ FWG6.8+A12+TGLe4	☐ FWG6.8+A12+TG5	→ FWG6.8+A12+TGLe5	229. お見込みのとおりです。 230. お見込みのとおりです。 231. お見込みのとおりです。 232. 建具表の通りとします。 233. お見込みのとおりです。 234. お見込みのとおりです。 235. お見込みのとおりです。
建具表	読替						
☐ FWG6.8+A12+TG4	→ FWG6.8+A12+TGLe4						
☐ FWG6.8+A12+TG5	→ FWG6.8+A12+TGLe5						

236. 図面番号：A-091 AW-24について、建具表に排煙ハ゜レータと記載がありますが、AW-20等と同様に隠蔽式の排煙ハ゜レータと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 237. 図面番号：A-091 sd-1について、建具表の沓摺欄にSt 25×165 仕上B-AEと記載がありますが、Stの凡例が不明です。スチール製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 238. 図面番号：A-080 建具キープラン 3階において、既存東棟 21-22/A通り図書室のAW-5に×印の記載がありますが、×印の意味合いが不明です。上記AW-5部は撤去・改修無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 239. 図面番号：A-080 A-091 aw-4について、建具キープラン 3階に代替進入口表示の記載がありますが、建具表では代替進入口表示と記載がありません。建具キープランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 240. 図面番号：参仮-02 設計予算書のP363. 外構解体の内、⑤法面養生シート(先行工事)撤去 179㎡の項目がありますが仮設工事STEP1(参考図)や新校舎棟建設用地外構撤去図に図示が無く具体的な範囲が不明です。御指示下さい。 241. 図面番号：TA-004 新校舎棟建設用地外構撤去図で常温アスファルト舗装厚50mm撤去（先行工事分）約508㎡とありますが、路盤撤去について記載が無く路盤の撤去内容が不明です。又、設計予算書のP365では⑦常温アスファルト舗装路盤材撤去 t=100 177㎡の項目があり面積が表層撤去と異なります。常温アスファルト舗装厚50mm撤去範囲は508㎡全て路盤撤去 t=100を見込むものと考えて宜しいでしょうか。否の場合、路盤撤去厚さ別に範囲を図示願います。 242. 設計予算書のP365. 外構解体の内、アスファルト舗装A(C部) 常温アスファルト舗装撤去 t=50 251㎡、及びアスファルト舗装A(D部) 常温アスファルト舗装撤去 t=50 76.9㎡の項目がありますが図示が無く範囲が不明です。具体的な範囲の図示及び路盤撤去の内容をC部・D部それぞれ御指示下さい。 243. 図面番号：TA-0004 新校舎棟建設用地外構撤去図でアスファルト舗装厚50mm撤	236. お見込みのとおりです。 237. St 25×165 は付額縁とします。 それとは別に沓摺は、t=2.0 見込 100 のステンレス製のものとします。 238. A-71 図の ALC 壁が外側につきますが、建具改修はありません。 239. お見込みのとおりです。 240. 錯誤のため、法面養生シート(先行工事)撤去 179 ㎡は無しとします。 241. 真空コンクリート部分の路盤材を撤去とします。 242. アスファルト舗装 A（C 部）撤去 t=50 251m2 及びアスファルト舗装 A（D 部）撤去 t=50 76.9m2 は錯誤のため、撤去は無しとします。 243. お見込みのとおりです。
---	---

去 155㎡の記載がありますが路盤撤去内容が不明です。設計予算書のP365. 外構解体よりt=150で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 2 4 4. 図面番号 : TA-0004 新校舎棟建設用地外構撤去図でアスファルト舗装厚50mm撤去 155㎡の両脇部に縁石撤去の項目がありますが撤去する縁石の仕様が不明です。PC製歩車道境界ブロック W170×H200程度で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 2 4 5. 図面番号 : A-067 設計予算書のP366. 外構解体の内、縁石E-1(先行)撤去 1.8mの項目がありますが図示が無く範囲が不明です。御指示下さい。 2 4 6. 図面番号 : TA-004 新校舎棟建設用地外構撤去図で土留め工事により1000巾で路盤全撤去と記載ありますが路盤内容が不明です。設計予算書のP366よりt=300で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 2 4 7. 図面番号 : 参仮-08 仮設工事詳細図(参考図)にタークレン基礎詳細図がありますが基礎の撤去は別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事に含む場合はSTEPを御指示下さい。 2 4 8. 図面番号 : A-120 外構詳細図2のOD-214にスロープ(1/8勾配部)真空コンクリート舗装の断面詳細図がありますが碎石の厚さが引き出し線ではt=200の記載がありますが全体舗装厚(t=350)ではt=150となる為内容が相違しています。T=150を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 2 4 9. 図面番号 : A-120 外構詳細図2において、各アスファルト舗装の仕様がアスファルト混合物、又は再生アスファルト混合物と記載がありますが、特記仕様書7より全てのアスファルトは再生密粒度アスファルト混合物(13)にて見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 2 5 0. 図面番号 : A-120 外構詳細図2のOD-205 アスファルト舗装(車道部)詳細図にて一般部とスロープ部の2種類断面がありますが外構平面図でそれぞれの具体的な指示が無く範囲が不明です。スロープ部は建物北面のX2通り～X8通り+3000程度の範囲としその他を一般部と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	2 4 4. お見込みのとおりです。 2 4 5. 錯誤のため、撤去はいずれも無いものとします。 2 4 6. お見込みのとおりです。 2 4 7. 原則、撤去は本工事としますが、詳細は協議によります。 2 4 8. t=200 が正となります。 2 4 9. お見込みのとおりです。 2 5 0. お見込みのとおりです。
--	--

251. 図面番号：参仮-02 A-120 外構詳細図2のOD-205 アスファルト舗装(車道部)詳細図にてスロープ部の断面に施工済み砕石とありますが仮設STEP(参考図)等にも指示が無く内容が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。 252. 図面番号：A-120 外構詳細図2の各アスファルト舗装詳細図にて路盤材料(再生粗粒)の記載がありますが種別が不明です。RM-40で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 253. 図面番号：A-120 外構詳細図2にて確認ですが、OD-205 アスファルト舗装(車道部)の一般部とOD-208 アスファルト舗装(歩行用)は詳細図通り同じ断面仕様(t50+150)と考えて宜しいでしょうか。仕様が違う部分があれば詳細を御指示下さい。 254. 図面番号：A-009 A-120 コンクリート平板の仕様について、特記仕様書8では普通平板(N)と保水性平板(M)の2つ印がありますが適用が不明です。全面普通平板(N)とし、保水性平板(M)は該当無しと考えて宜しいでしょうか。 否の場合はそれぞれの範囲図を御指示下さい。 255. 図面番号：A-009 コンクリート平板のメーカー品番が不明です。御指示下さい。前述質疑にて種類が複数ある場合はそれぞれ御指示下さい。 256. 図面番号：A-115 外構平面図の凡例に土という項目がありますが整地を表すものと考えて宜しいでしょうか。土を入れ替える場合、土の仕様及び厚さを御指示下さい。 257. 図面番号：A-008 特記仕様書7のコンクリート舗装に注入目地材の記載がありますが目地の仕様が不明です。収縮目地をW10×H40 @3000で見込みその部分に注入目地材・低弾性タイプを見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 258. 図面番号：A-009 A-115 砂利敷きの舗装厚さについて、特記仕様書8にて砂利敷きにB種(建物周囲)と記載があり一般的にB種はt=60ですが、外構平面図の凡例通り、t=50にて見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	251. 施工完了しています。 252. RC-40 とします。 253. お見込みのとおりです。 254. お見込みのとおりです。 255. インフラテック(株)他の汎用品をとします。 256. お見込みのとおりです。 257. お見込みのとおりです。 258. t=60 とします。
---	---

259. 図面番号：A-115 砂利敷下部に防草シートは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 260. 図面番号：A-115 外構平面図の凡例にK:花崗岩の項目がありますが外構詳細図2等に詳細が無く地業内容が不明です。E-2地先境界ブロックに倣うものと考えて宜しいでしょうか。否の場合は詳細図を御指示下さい。 261. 図面番号：A-007 A-120 外構範囲に必要な誘導ブロックのメーカー品番が不明です。レゾンコンクリート製・磁器質タイル製及び誘導用・注意喚起用それぞれ御指示下さい。 262. 図面番号：A-115 A-119 外構詳細図1 OD-101 消防活動用空地詳細図で下部：コンクリート舗装と記載ありますが誤記とし、外構平面図よりアスファルト舗装Bに読み替えるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 263. 図面番号：A-008 特記仕様書7で路床土の支持力比(CBR)試験及び現場CBR試験の項目がありますが試験箇所数が不明です。何れも1か所見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 264. 図面番号：A-008 特記仕様書7で敷地境界石標の項目がありますが、今回外構工事は敷地の一部の為必要数が不明です。御指示下さい。 265. 図面番号：A-119 外構詳細図1のOD-104 両開き鋼製門扉詳細図において、詳細図下部に捨てコンt50と記載ありますが同図断面では門扉基礎(750角)下部に捨てコンの図示が無く内容が不明です。門扉基礎の地業は捨てコンt50、砕石t100で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 266. 図面番号：A-123 外構詳細図5のOD-501 キュービカル廻りフェンスにてルーバーフェンス基礎(600角、600×1200等)の断面図がありますが仕様が不明です。現場作成とし、OD-104 両開き門扉の基礎に寸法以外を倣うものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 267. 設計予算書のP324. 外構工事-囲障にE-3(盛土植栽	259. お見込みのとおりです。 260. お見込みのとおりです。 261. 株式会社ケルの汎用品とします。 262. お見込みのとおりです。 263. 500 m²毎に1箇所とします。 264. 不要とします。 265. お見込みのとおりです。 266. お見込みのとおりです。 267. お見込みのとおりです。
---	---

帯)OD-203 化粧ブロック積み 1式の項目がありますが
図示が無く要否が不明です。不要と考えて宜しいで
しょうか。必要な場合は詳細図及び具体的な範囲を
御指示下さい。

268. 図面番号：A-122

外構詳細図4のOD-404 ポーチ擁壁について、見え掛り
部分の仕上げの指示が無く内容が不明です。天端・側
面共撥水材塗布仕上と考えて宜しいでしょうか。否
の場合は仕上及び仕上材のメーカー品番を御指示下さ
い。

269. 図面番号：A-118

植栽計画図の樹木本数について、次に挙げる樹木が
植栽表と図示とで数量が相違しています。全て植栽
表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

〈植栽表〉※正		〈図示〉
・緑地③：ハウンボク	7本	4本
・緑地④：ユズリハ	6本	3本
・緑地⑤：ハクサンボク	20本	15本
・緑地⑥：ジャクナゲ	46本	45本

270. 図面番号：A-118

設計予算書のP340. 外構工事-植栽に緑地⑦がありま
すが植栽計画図より緑地は①～⑥しかなく内容が不明
です。緑地⑦は無いものと考えて宜しいでしょう
か。必要な場合は植栽計画図を再度御支給願います。

268.

お見込みのとおりです。

269.

緑地③：ハウンボク 8本

緑地④：ユズリハ 6本

緑地⑤：ハクサンボク 20本

緑地⑥：ジャクナゲ 46本

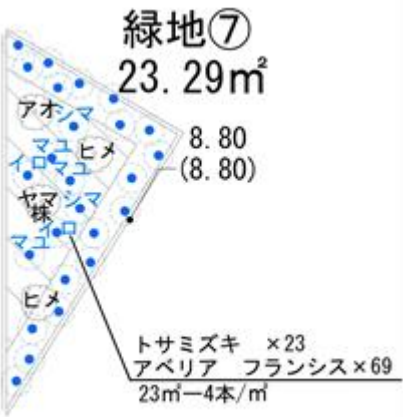
とします。

270.

緑地⑥の東側の三角地が、緑地⑦となります。
詳細は下記を参照してください。

■緑地⑦

樹高	記号	樹木種	規格・寸法			数量	単位	備考
			H	C	W			
高木	落葉	アオ	アオダモ	3	—	1	本	二脚鳥居
		ヒメ	ヒメラシャ 株立	4	—	2	本	二脚鳥居
	常緑	ヤマモ	ヤマボウシ 株立	3	—	1	本	二脚鳥居
計						4		
中木	落葉	マユ	マユミ	1.5	—	3	本	添え柱
		イロ	イロハモミジ	1.5	—	2	本	添え柱
	常緑	ハク	ハクサンボク	1.5	—	18	本	添え柱
		シマ	シマトネリコ	2	—	2	本	二脚鳥居
計						25		
低木	常緑	アベリア (フランス)		0.5	—	0	69	株
	落葉	トサミズキ		0.5	—	0	23	株
計							92	



271. 設計予算書のP330. 外構工事-植栽の緑地①、②、③、④に築山H0.8の計上がそれぞれありますが図示が無く内容が不明です。築山の具体的な範囲及び土の仕様をそれぞれ御指示下さい。 272. 図面番号：A-009 A-123 外構詳細図5のOD-502 緑地 盛土・埋戻しにおいて、緑地①～④における盛土・埋戻し土は現場ストック土とすると記載がありますが、現況と計画のレベル差が無い為盛土は不要と考えて宜しいでしょうか。又、特記仕様8より埋戻しとは植栽基盤A種を指すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 273. 図面番号：A-009 A-123 外構詳細図5のOD-502 緑地 盛土・埋戻しにおいて、緑地⑤～⑥における盛土・埋戻し土は客土とすると記載がありますが、特記仕様書8より植栽基盤整備C種を指すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 274. 図面番号：A-009 特記仕様書8の植栽基盤の整備に植栽基盤の排水設備に設けると記載ありますが図示が無く要否が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は詳細を御指示下さい。 275. 図面番号：A-009 特記仕様書8の植栽基盤の整備に土壤改良について記載がありますが図示が無く要否が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は仕様及び具体的な範囲を御指示下さい。 276. 図面番号：A-009 特記仕様書8に移植樹木の枯損処理を行う期間の記載がありますが図中に移植樹木の指示が無く要否が不明です。樹木移植は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 277. 図面番号：A-120 外構詳細図2のOD-211で犬走階段の詳細図がありますが段鼻ノスリップ タイルの仕様が不明です。メーカー品番を併せて御指示下さい。 278. 図面番号：A-121 外構詳細図3のOD-301 自由勾配側溝詳細図の各断面図で側溝天端に鉄筋コンクリート蓋の指示がありますが全面スリット付自由勾配側溝の為誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	271. A-118 図点線の丸で示している部分に現場発生土を用いて円錐状の築山とします。 272. 一部、盛土及び鋤取りが発生します。A-118 図 () の数値は現況レベルを示し () 無しは計画レベルを示します。また埋戻し土はB種とします。 273. お見込みのとおりです。 274. お見込みのとおりです。 275. お見込みのとおりです。 276. お見込みのとおりです。 277. ダントリ(株)磁器階段タイル [KDT] 同等品とします。 278. お見込みのとおりです。
---	---

279. 図面番号：A-116 排水計画図でステンレス製吊り桧及びそのグレーチング蓋の計画がありますが詳細図が無く内容が不明です。詳細図を御指示下さい。 280. 図面番号：A-116 排水計画図でドロップ桧(ビニマス)φ200の計画がありますが詳細図が無く内容が不明です。詳細図を御指示下さい。又、蓋の有無・仕様も併せて御指示下さい。 281. 図面番号：参仮-08 仮設工事詳細図(参考図)の階段棟前植栽縁石撤去・復旧詳細で植栽復旧 ｱｵｷH=1.5、ｼｬﾘﾝﾊﾞ H=0.5の図示がありますがこの植栽やりかえ部の植栽基盤整備内容が不明です。C種 客土 t=300とし、9200×1000の範囲で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 282. 図面番号：A-122 A-123 外構詳細図4のOD-403 空調機基礎嵩上げ部のフェンス及び扉について既存利用ではなく新規とし、外構詳細図1のOD-105 メッシュフェンス 朝日フェンス UN-A2000同等を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 283. 図面番号：A-122 外構詳細図4のOD-403 空調機基礎嵩上げ部のフェンス扉が新規の場合、仕様が不明です。施錠方法、寸法及びメーカー品番を御指示下さい。 284. 図面番号：A-122 外構詳細図4 OD-403 空調機嵩上げ詳細図に差し筋以外の配筋の指示が無く内容が不明です。D13 @200加配筋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 285. 図面番号：A-119 外構詳細図1のOD-103 カーブミラー詳細図にて、カーブミラーの仕様表の記載がありますが既製品でしょうか。既製品の場合はメーカー品番を御指示下さい。 286. 図面番号：A-122 外構詳細図4のOD-スロープ 詳細図にて法面のみコンクリート刷毛引きの指示がありますがその他範囲の仕上が不明です。踊り場(1600×1500)・立上り天端⇒コンクリート金鋺押え 素地、立上り側面⇒打放補修 素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 287. 図面番号：A-122 外構詳細図4のOD-スロープ 詳細図にて、配筋の記載が各断面にありますが、縦・横、主筋・配力筋、1-D、2-D、シ	279. A-105 図の 0-11 図を参照とします。 280. 公共建築工事標準図（機械設備工事）令和7年度版 P91（a）プラスチック桧を参照します。 281. お見込みのとおりです。 282. 既存利用ではなく新設として下さい。仕様はA-123図に記載のある三協アルミカーデンススクリーン『ベルサード2型』同等品とします。 283. 既存利用ではなく新設とします。仕様はメッシュフェンス 朝日フェンス UN-A2000 同等品とします。施錠方法はカンストとします。 284. お見込みのとおりです。 285. 道路用既製品でステンレス製の物でミラー800φ、支柱76.3φの汎用品とします。 286. 踊り場も含め、刷毛引き仕上げとします。立上りについてはお見込みのとおりです。 287. 短辺方向、D10@200 シングル配筋（立ち下げ部共）、長辺 D10@250 シングル配筋とします。
---	--

ゲル・ダブルや引き出し線等の記載が無く内容が不明です。再度スロープの配筋要領を御指示下さい。

288. 図面番号 : A-071 A-119

既存全体建物 1階改修平面図において建物北面にメッシュフェンス新設H=2000の指示が数カ所ありますが、詳細図は外構詳細図1のOD-105 メッシュフェンス詳細図の朝日フェンス UN-A2000同等を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

289. 図面番号 : A-071

前述質疑が宜しい場合、既存全体建物 1階改修平面図においてメッシュフェンス部にW=1400の両開き門扉の図示が2カ所ありますが仕様が不明です。施錠方法、寸法及びメーカー品番を御指示下さい。

290. 図面番号 : A-071

既存全体建物 1階改修平面図の室外機用基礎断面図に桁筋・コ筋共 D13 @200と記載ありますが、シングル配筋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

291.

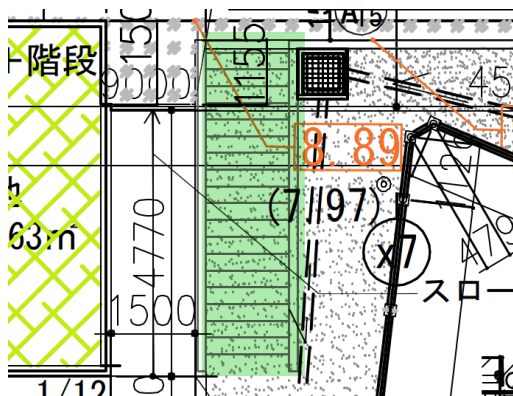
設計予算書のP345 外構工事 その他-仮設に伴う工事の内、STEP5 北 折版屋根取り外し及びSTEP9 北折版屋再取付の項目がありますが範囲及び詳細が不明です。資料を御指示下さい。

292. 図面番号 : 参仮-08

仮設工事詳細図(参考図)にて平行鉄棒断面図がありますが基礎の寸法の記載が一部しかなく計画内容が不明です。1000×400×H300 2個と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

293. 図面番号 : A-115

外構平面図において、X6~7通り、歩行スロープ東面に階段或いは駐輪場のような図示がありますが(緑着色部)内容が不明です。内容及び詳細図を御指示下さい。



288.

お見込みのとおりです。

289.

朝日フェンス UN-A2000 付属フェンス同等品とします。施錠方法は回転錠とします。

290.

お見込みのとおりです。

291.

参仮-06 図の STEP9 の図面内の渡り廊下屋根復旧と参仮-07 図を参照して下さい。

292.

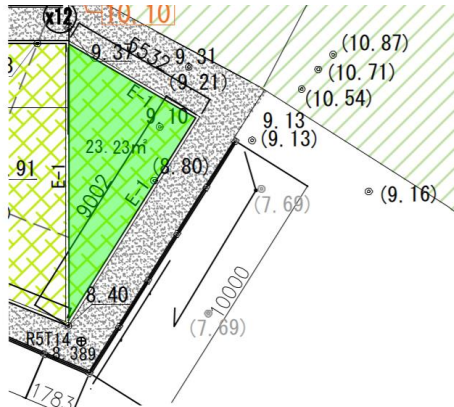
1000×400×H600 2個とします。

293.

図示にある駐輪場のような場所は無いものとし、土(整地)をします。

294. 図面番号：A-115 A-118

外構平面図において、緑地⑥の東面は緑地となっていますが植栽計画図には計画が無く内容が不明です。緑地⑥に含むと考えると宜しいでしょうか。緑地⑥に含まない場合は植栽計画図及び外構詳細図5のOD-502を再度御支給ください。舗装の場合は舗装種別及び断面詳細図を御指示下さい。

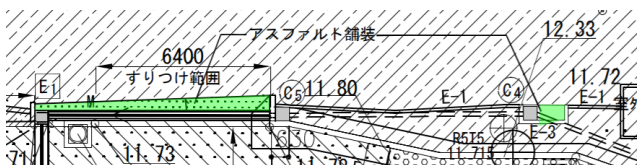


295. 図面番号：A-123

外構詳細図5の緑地 盛土・埋戻しにて、景観木～低木の樹木部の植栽基盤整備厚さが分かりますが樹木範囲以外の植栽基盤整備厚さが不明です。A種・C種共t=200と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。

296. 図面番号：A-115

外構平面図にて、北側の南棟側にアスファルト舗装の指示がありますが(緑着色範囲 2箇所)本工事範囲とし何れもアスファルト舗装Aで見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。



297.

工程表で学校行事等で作業不可日があればご指示ください。

298.

ステップ図は参考仮設と考えて宜しいでしょうか。もし指定仮設があればご指示ください。

294.

回答269を参照として下さい。

295.

お見込みのとおりです。

296.

お見込みのとおりです。

297.

工程表は参考として添付しております。想定される作業不可日は、学校の祭事日等と考えております。今後工事請負契約後に学校と作業不可能日等について詳細を協議予定としております。

298.

お見込みのとおりです。